

令和5年度（2023年度）
東北大学大学院国際文化研究科
博士課程後期3年の課程（秋季・春季）進学・編入学試験

学 生 募 集 要 項

一 般 選 抜
海 外 出 願 特 別 選 抜
進 学 者 選 抜（春 季）

（令和5年（2023年）4月入学者用）

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、募集要項の内容を変更する場合がありますので、
本研究科の「入試情報」ウェブページに注意してください。
https://www.intcul.tohoku.ac.jp/service_category/admissions/

令和4年（2022年）5月
東北大学大学院国際文化研究科

国際文化研究科のアドミッション・ポリシー

東北大学大学院国際文化研究科は、(1) 国際的視野に立った日本や世界の多様な地域文化、(2) 環境や資源等をめぐる地球規模の諸課題や人類が共存しうる持続可能な社会および(3) 国際社会の基層を支える言語の3分野に関する高度な専門的知識、明確な問題意識、それらを支える国際的かつ学際的思考・分析力および高度な外国語運用能力を有し、人類の文明と文化の継承・発展に寄与するという高い理想を具え、豊かな教養と国際感覚を兼備したグローバルに活躍しうる専門職業人や教員・研究者を育成することを教育上の目標とします。こうした教育目標のもと、本研究科は柔軟な思考力と広範な学識および高度な語学力を備え、国際舞台で活躍する創造的な研究者または専門職業人になろうという明確な目的意識を有している人を求めます。

学生の受け入れにあたっては、一般選抜、外国人留学生海外出願特別選抜、進学者選抜(博士課程後期3年の課程のみ)、グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム入試および言語総合科学コース入試の枠を設けて入学試験を実施し、上記の教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

(博士課程後期3年の課程)

一般選抜試験では、(1) 修士論文の審査、(2) 筆記試験による高度な専門的知識の審査および(3) 面接試験と出願書類による研究で必要とされる外国語運用能力、志望動機、研究計画等の審査を行い、これらをほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

外国人留学生海外出願特別選抜試験では、(1) 出願書類および(2) 面接試験により、出身大学からの推薦を受けた志願者に対して高度な専門的知識、研究遂行能力、研究計画と研究意欲等を審査し、これらをほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

進学者選抜では、(1) 修士論文の審査および(2) 面接試験と出願書類による高度な専門的知識、研究で必要とされる外国語運用能力の審査を行い、これらをほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム入試では、(1) 出願書類の審査および(2) 面接試験により、英語コースでの修学に必要なとされる高い英語運用能力および今日的な社会課題に対する批判的思考能力と実践的課題解決能力等をほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

言語総合科学コース入試では、(1) 出願書類の審査および(2) 面接試験により、英語コースでの修学に必要なとされる高い英語運用能力および言語科学研究に必要なとされる高度な専門知識、実際的な研究遂行能力、学際的分析能力等をほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

なお、入学前に講座・プログラム・コースに応じた広範な専門的知識、高度な外国語運用能力および創造的な研究能力を身につけておくことを希望します。

一 般 選 抜

1. 募 集 人 員

(1) 令和5年(2023年)4月編入学の募集人員は、次の表のとおりです。

学生募集を秋季と春季に分けて2回行います。編入学志願者は、秋季と春季のいずれか、または両方を受験することができます。

専攻名	系名	専攻分野(講座)名	募集人員	備 考
国際文化研究	地域文化研究	ヨーロッパ・アメリカ研究	8名	募集人員は、 秋季と春季の 合計数です。
		アジア・アフリカ研究		
	国際日本研究			
グローバル共生社会研究	国際政治経済論	8名		
	国際環境資源政策論			
言語総合研究	多文化共生論	8名		
	言語科学研究			
		応用言語研究		
計			8名	

(2) 令和5年(2023)10月編入学の英語プログラム(言語総合科学コース)の募集方法については、同プログラムの学生募集要項をご覧ください。募集は、言語総合研究系のみとなります。

(3) 令和5年(2023年)4月及び令和5年(2023年)10月編入学の英語プログラム(グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム)の募集方法については、同プログラムの学生募集要項をご覧ください。

2. 出 願 資 格

博士課程後期3年の課程(一般選抜)に出願できるのは、次のいずれかに該当する方です。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者(令和5年(2023年)3月までに授与される見込みの者を含む。)
- (2) 外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者(令和5年(2023年)3月までに授与される見込みの者を含む。)
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者(令和5年(2023年)3月までに授与される見込みの者を含む。)
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者(令和5年(2023年)3月までに授与される見込みの者を含む。)
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者(令和5年(2023年)3月までに授与される見込みの者を含む。)
- (6) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示118号)
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

- ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5年(2023年)3月末日までに24歳に達するもの

備考

- ① 本研究科以外の本学大学院博士課程前期2年の課程又は修士課程修了見込みの者が本研究科博士課程後期3年の課程に進学を希望する場合は、この要項に基づき出願してください。その場合は、検定料及び入学料は不要です。
- ② 本学大学院通則第15条の6に定める「外国の学校、外国の大学院の課程を有する教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」に関する出願については、本年度は適用しません。
- ③ 出願資格(6)又は(7)に該当する方は、事前に資格審査を行いますので、あらかじめ国際文化研究科教務係へ問い合わせのうえ、下記期日までに本研究科が指定する書類を提出してください。
- 秋季 令和4年(2022年) 6月10日(金)
春季 令和4年(2022年) 11月11日(金)
- ④ 各専攻分野(講座)では、研究内容等についてより詳しく知っていただくために、志願者からの事前の問い合わせを受け付けます。
出願にあたっては、志望する専攻分野(講座)にあらかじめ問い合わせることを強くお勧めします。
東北大学大学院国際文化研究科 専攻分野(講座)連絡先
<https://www.intcul.tohoku.ac.jp/research/staff>

3. 出願手続

(1) 出願書類

出願者は、次の書類等を整えて受付期間内に提出してください。出願書類に虚偽の申告をした者については、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

また、提出する証明書が日本語又は英語以外の言語の場合は、和訳又は英訳を添付してください。

※ 一度提出した出願書類の差替え等は一切認めません。

※ 証明書は原本を提出してください。

(原本のコピー、電子ファイル、電子ファイルからの印刷物等は原本とはみなしません。)

※ 本研究科所定の様式については、本研究科「入試情報」ウェブページからダウンロードし、白色のA4判の用紙に印刷して使用してください。

※ 願書等の書類は文字入力または自筆で作成してください。自筆の際には、黒ペンではっきりと判読できるように記入してください(鉛筆書き及び摩擦で消えるペン等は使用しないでください)。

※ 出願資格によりそれぞれ○印が付してある書類を提出してください。

提出書類等		出願資格		摘 要
		(1) (2) (3) (4) (5)	(6) (7)	
1	編入学願書及び履歴書	○	○	本研究科所定の様式
2	受験票及び写真票	○	○	本研究科所定の様式 ※上半身脱帽正面向きで出願前3ヶ月以内に撮影した修正・加工していない写真(縦5cm×横4cm)を貼付
3	修了(見込)証明書	○		出身大学院の研究科長が発行するもの
4	成績証明書	○		出身大学院の研究科長が発行するもの。ただし、本研究科出身者は提出不要
5	修士論文 (製本している場合は、試験終了後返却する)	○		<ul style="list-style-type: none"> ・修士論文は、写しでも差し支えないが、外国語で書かれたものには、日本語の要旨(10,000字程度)を添付すること(研究論文、報告書等を修士論文に添えてもよい) ・出願時において、修士論文未提出の者は、修士論文の概要(日本語で10,000字以内)を提出すること ・修士の学位授与において修士論文が課されなかった場合は、主要な学術論文及び研究歴報告書(これまでの研究の概要を日本語で10,000字以内)を提出すること ・ヨーロッパ・アメリカ研究、アジア・アフリカ研究、国際政治経済論、国際環境資源政策論、言語科学研究、応用言語研究の専攻分野(講座)を希望する場合は、修士論文の要旨、学術論文*及び研究歴報告書等は英語でも可(その際は、A4判10枚程度で作成すること) *学術論文を提出する場合は、事前に国際文化研究科教務係へ問い合わせること
6	研究計画書 (表紙に志望専攻分野(講座)名・氏名を記入すること)	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・A4判の用紙に、日本語で4,000字以内 ・ヨーロッパ・アメリカ研究、アジア・アフリカ研究、国際政治経済論、国際環境資源政策論、言語科学研究、応用言語研究の専攻分野(講座)を希望する場合は、英語でも可(その際は、1,000語～1,500語程度で作成すること)
7	外国語資格・検定試験の成績証明書等の <u>原本</u>	○	○	外国語資格・検定試験の成績証明書等を提出(提出可能な試験の有効期限及び種類については、(2)外国語資格・検定試験の成績証明書についてを参照すること)

8	検 定 料 (30,000 円)	○ ○	<p>①日本国内からの出願者は、ATM（金融機関、コンビニエンスストア）やインターネットバンキング等を利用の上、下記により検定料を納入し、「検定料納付確認書」（本研究科所定様式）を提出すること</p> <p>金 額：30,000 円 銀 行：三菱UFJ銀行 銀行コード:0005 支 店：わかたけ支店 支店コード:809 預金種別：普通 口座番号：2259370 口座名義：国立大学法人東北大学 カ ナ：ダイトホクダガク</p> <p>納入期限【期限厳守】： 秋季 令和4年 7月27日（水） 春季 令和4年12月21日（水）</p> <p>※ 振込依頼人名は、次のとおり登録してください。 「KD ○○ ○○（受験者本人のカナ氏名）」 ※ 振込手数料は、本人負担となる ※ この口座には、海外からの送金を行わないこと</p> <p>②日本国外からの出願者は、出願書類を受領後、オンラインでのクレジットカードによる納付方法を連絡するので、出願書類受付期間内に納付すること</p> <p>③国費外国人留学生は、検定料は不要</p> <p>④東北大学大学院修士課程または博士課程前期2年の課程を修了見込みの者は、検定料は不要</p> <p>*本学では、大規模災害の被災者の経済的負担を軽減し、その進学機会の確保を図るために、今年度実施する入試において入学検定料免除の特別措置を講じますので、免除を希望する方は、<u>出願前に必ず</u>本研究科教務係までお問い合わせください。</p>
9	国 費 外 国 人 留 学 生 証 明 書	○ ○	他大学に在学している国費外国人留学生のみ (在籍大学の発行のもの)
10	所 属 長 の 受 験 許 可 書	○ ○	在職者のみ（様式任意）
11	住 民 票 (在留資格が明記されているもの)	○ ○	日本に在留する外国人（在留期間が90日を超える者）のみとし、市区町村長の発行のもの。秋季出願：令和4年（2022年）4月以降に発行されたもの、春季出願：令和4年（2022年）9月以降に発行されたもの。

(2) 外国語資格・検定試験の成績証明書について

注1) 日本国籍を有しない方は、指定された外国語の中から第一言語（母語）を外国語として選択することはできません。

注2) 日本国籍を有する方は、外国語は「日本語」を選択できません。

専攻分野（講座）名	選択できる外国語（1か国語を選択）
ヨーロッパ・アメリカ研究	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語
アジア・アフリカ研究	英語、ドイツ語、フランス語、日本語、中国語、朝鮮語
国際日本研究	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語、中国語、朝鮮語
国際政治経済論	英語、日本語
国際環境資源政策論	英語、日本語
多文化共生論	英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、日本語
言語科学研究	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語、中国語、朝鮮語
応用言語研究	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語

◎外国語資格・検定試験の成績証明書等の種類

下記のいずれか1つを提出してください。

語 種	名 称	必要とされる成績証明書等
英 語	TOEFL iBT® テスト	TOEFL iBT® テスト 注) Test Date スコアのみを出願スコアとして利用する。 (MyBest™ スコアは利用しない)
	TOEFL ITP® テスト	TOEFL ITP® テスト
	TOEIC® テスト/TOEIC® Listening & Reading Test	TOEIC® テスト/TOEIC® Listening & Reading Test
	TOEIC® IP テスト/ TOEIC® Listening & Reading IP Test	TOEIC® IP テスト/TOEIC® Listening & Reading IP Test
	IELTS™ (academic)	IELTS™ (academic)
	実用英語技能検定	準1級/1級
	ケンブリッジ英語検定	B2 First/B2 First for Schools/C1 Advanced/C2 Proficiency
ドイツ語	Goethe-Zertifikat	B1/B2/C1/C2
	TestDaF	TDN3/TDN4/TDN5
	ÖSD	Zertifikat B1/B2/C1/C2
	ドイツ語技能検定試験	2級/準1級/1級
フランス語	DELFL・DALF	DELFL B1/B2、DALF C1/C2

	実用フランス語技能検定試験	2級/準1級/1級
スペイン語	DELE	B1/B2/C1/C2
	スペイン語技能検定	4級/3級/2級/1級
日本語	日本語能力試験	N2/N1 注)「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」を提出
	日本留学試験	日本語(読解・聴解・聴読解)の成績確認書
中国語	HSK(漢語水平考試)	4級/5級/6級
	TOCFL(華語文能力測驗)	Level 3/4/5/6
	中国語検定試験	2級/準1級/1級
朝鮮語	TOPIK(韓国語能力試験)	TOPIK II 4級/5級/6級
	「ハングル」能力検定試験	準2級/2級/1級
ロシア語	ロシア連邦教育科学省認定ロシア語検定試験(TPKИテ・エル・カ・イ)	第1レベル/第2レベル/ 第3レベル/第4レベル
	ロシア語能力検定試験(ロシア語能力検定委員会)	2級/1級

* TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP および TOEIC は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。

◎外国語資格・検定試験の成績証明書等の有効期限

出願年度の5年前の1月1日以降に受験したもの

例：出願が令和4年(2022年)7月～令和4年(2022年)12月(令和4年度(2022年度)中)なら、平成29年(2017年)1月1日以降に受験したもの

(3) 出願方法

出願者は、(1)の出願書類を整え、国際文化研究科教務係に郵送または持参してください。なお、持参する際は事前に8. その他(6)にある学生募集事務に関する照会先に連絡してください。

① 受付期間は、次のとおりです。

秋季 令和4年(2022年) 7月15日(金) から
令和4年(2022年) 7月28日(木) まで
春季 令和4年(2022年) 11月30日(水) から
令和4年(2022年) 12月22日(木) まで

なお、受付期間最終日必着です。

② 郵送先

書留速達郵便とし、封筒の表に「願書在中」と朱書してください。

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内4-1
東北大学大学院国際文化研究科教務係

※受験及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前の早い時期に8. その他(6)にある学生募集事務に関する照会先に申し出てください。必要に応じた配慮を行います。

(4) 出願後の留意事項

出願書類受領後、書類に不備等があった場合には、出願書類に記載されたメールアドレス宛に連絡しますので、出願後はメールの着信に注意してください。

また、受験票および試験の詳細に関する連絡についても、メールで通知します。

試験実施一ヶ月前までに受験票の送付がない場合は、8. その他(6)にある学生募集事務に関する照会先に申し出てください。

4. 選考方法

選考は、筆記試験、面接試験の成績、出願書類（成績証明書、修士論文、研究計画書及び外国語資格・検定試験の成績証明書等）の審査結果を総合して行います。

(1) 筆記試験及び面接試験の内容は、次のとおりです。

(ア) 筆記試験は、志望する系及び専攻分野（講座）の専門科目について実施します。

なお、筆記試験は辞書（電子辞書翻訳機等を含む）の持込みを認めません。

また、本研究科博士課程前期2年の課程修了者が、修了年度の末日から2年以内に本冊子<D進学4>の頁（進学者選抜（春季） 4. 選考方法（1）の（ア））に記載する①及び②に該当する専攻分野（講座）を志願する場合においては、専門科目を免除します。

(イ) 面接試験は、志望する専攻分野と今後の研究等について20分程度で問います。

なお、研究内容に関して、外国語の能力を問うことがあります。

(2) 筆記試験及び面接試験の実施日は、次のとおりです。

秋季 令和4年（2022年） 9月15日（木）、9月16日（金）

春季 令和5年（2023年） 2月 9日（木）、2月10日（金）

※試験時間は、受験票送付時にお知らせいたします。

(3) 新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、試験は対面またはオンラインで行います。

試験場および詳細は、本研究科「入試情報」ウェブページおよび受験票送付時に通知します。

(4) 感染症に関する注意事項

対面で試験を実施する場合、試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、新型コロナウイルス等）にかかり治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験を認めません。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた者は、この限りではありません。また、保健所等から新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者として健康観察期間の指示を受けているものについても受験を認めません。

なお、本研究科では上記理由による追試験は行いません。

受験者の皆さんは、試験当日に万全の体調で試験に臨めるよう、感染予防・健康管理に十分ご留意願います。

5. 合格発表及び編入学手続

(1) 合格者の受験番号は、国際文化研究科ウェブサイトにて次の日時に発表します。

また、合格者本人あてに「通知書」を郵便又はオンラインで送付します。

秋季 令和4年（2022年）9月21日（水）午後4時

春季 令和5年（2023年）2月15日（水）午後4時

国際文化研究科ウェブサイト <https://www.intcul.tohoku.ac.jp/>

なお、電話・電子メール等による入学試験結果の問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

- (2) 合格者には、令和5年（2023年）2月下旬に編入学手続に関する書類を郵便又はオンラインで送付します。

編入学手続は、令和5年（2023年）3月9日（木）～10日（金）の予定です。

- (3) 編入学時の必要経費は次のとおりです。

①入学料 282,000円（予定額）〔納付時期 編入学手続時〕

②授業料前期分 267,900円（年額535,800円）（予定額）

〔納付時期 令和5年（2023年）5月以降〕

注1）上記の納付額は予定額であり、授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新しい納付金額が適用されます。

注2）入学料及び授業料の免除、徴収猶予等に関しては、合格発表後に送付する編入学手続に関する書類でお知らせします。

注3）この他に、諸経費として、「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」の保険料（計3,620円）並びに学友会費（8,000円（本学出身者は6,000円））等があります。また、外国人留学生はこの他に「外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険」の保険料（33,370円）があります。詳細は、合格発表後に送付する入学手続きに関する書類でお知らせします。（金額はいずれも令和4年4月1日現在。各保険料の金額は3年間のものです。）

- (4) 在職のまま編入学する場合は、編入学手続書類として勤務先の所属長の「承諾書」（様式任意）が必要となります。

6. 長期履修学生制度

職業を有している等の事情により、博士課程後期3年の課程の標準年限である3年を超えて在学し、博士（国際文化）の学位を取得することを希望する場合は、編入学手続きに関する通知に基づいて、編入学手続時に所定の願出を行うことにより、長期履修学生として許可される制度があります。ただし、6年を超えて在学することはできません。

なお、基本的には、通常のカリキュラム・授業時間割を使用し、教育・研究指導が行われます。長期履修学生に係る授業料の年額は、一般学生の授業料年額に標準修業年限の年数（3年）を乗じて得た額を、長期履修学生として許可された在学期間（6年）の年数で除した額となります。

7. 個人情報の取扱いについて

- (1) 編入学者選抜の過程で収集した個人情報は、編入学者選抜の実施、編入学手続、編入学後の奨学・学生支援並びに修学指導に関する業務を行うために使用し、この目的以外には利用しません。
- (2) 編入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。
- (3) 本学大学院国際文化研究科に出願した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

8. その他

- (1) 出願書類に不備がある場合には受理できないことがあります。
なお、編入学願書受理後の記入事項変更及び納付した検定料返還には応じることができません。また、出願書類は返付しません。
- (2) 検定料の誤納付（検定料を納付したが、出願しない）の場合は返金しますので、秋季または春季入試の出願受付期間最終日までに申し出てください。
- (3) 本研究科の過去の編入学試験問題は、閲覧及びコピー（過去2年分）することができます。

- (4) 編入学試験成績等の情報の開示は、編入学試験の実施年度内に受験者本人からの開示請求（所定の申請書）があったものに限り認めます。
- (5) 合格者が募集定員に満たない場合は、第2次募集を行うことがあります。第2次募集を行う場合には、改めて本研究科ウェブサイトにて第2次学生募集要項を公表する予定です。
- (6) 学生募集事務に関する照会先は、次のとおりです。

東北大学大学院国際文化研究科教務係

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内4-1

Fax 022-795-7583

E-mail int-kkdk@grp.tohoku.ac.jp

東北大学大学院国際文化研究科

外国人留学生海外出願特別選抜

[海外からの出願による特別選抜]

1. 海外出願特別選抜について

この制度は、日本国外に在住する外国人で、本研究科後期3年の課程に編入学を志願する方を対象に、提出された出願書類及び面接による審査をもって編入学試験に代える制度です。

この選抜による学生募集は、秋季のみとします。

2. 募集人員

(1) 令和5年(2023年)4月編入学の募集人員は、次の表のとおりです。

専攻名	系名	専攻分野(講座)名	募集人員	備考
国際文化研究	地域文化研究	ヨーロッパ・アメリカ研究	若干名	
		アジア・アフリカ研究		
	国際日本研究			
グローバル共生社会研究	国際政治経済論	若干名		
	国際環境資源政策論			
言語総合研究	多文化共生論	若干名		
	言語科学研究			
	応用言語研究			
計			若干名	

(2) 令和5年(2023年)10月編入学の英語プログラム(言語総合科学コース)の募集方法については、同プログラムの学生募集要項をご覧ください。募集は、言語総合研究系のみとなります。

(3) 令和5年(2023年)4月及び令和5年(2023年)10月編入学の英語プログラム(グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム)の募集方法については、同プログラムの学生募集要項をご覧ください。

3. 出願資格

博士課程後期3年の課程(外国人留学生海外出願特別選抜)に出願できるのは、日本国外に在住する日本国籍を有しない方で次のいずれかに該当する方です。

(1) 外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者(令和5年(2023年)3月までに授与される見込みの者を含む。)

(2) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5年(2023年)3月末日までに24歳に達するもの

備考

① 出願資格(2)に該当する方は、事前に資格審査を行いますので、あらかじめ国際文化研究科教務係へ問い合わせのうえ、下記期日までに本研究科が指定する書類を提出してください。

期日：令和4年(2022年)6月10日(金)

② 次のいずれかに該当する者は、この特別選抜の対象とはしません。

- ・日本の高等学校を卒業し、かつ日本の大学を卒業した者
- ・日本の大学の大学院を修了した者

③ 各専攻分野（講座）では、研究内容等についてより詳しく知っていただくために、志願者からの事前の問い合わせを受け付けます。

出願にあたっては、志望する専攻分野（講座）にあらかじめ問い合わせることを強くお勧めします。

東北大学大学院国際文化研究科 専攻分野（講座）連絡先

<https://www.intcul.tohoku.ac.jp/research/staff>

④ 外国人留学生海外出願特別選抜のために必要な諸連絡は、志願者と本研究科の受入予定教員の間で随時行ってください。

4. 出 願 要 件

平成29年（2017年）1月1日以降に受験した日本語能力試験レベルN1もしくはN2の合格者、又は日本学生支援機構の日本留学試験「日本語（読解、聴解・聴読解）」の得点230点以上の者

5. 出 願 手 続

(1) 出願者は、次の書類等を整えて受付期間内に提出してください。出願書類に虚偽の申告をした者については、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

また、提出する証明書が日本語又は英語以外の言語の場合は、和訳又は英訳を添付してください。

※ 一度提出した出願書類の差替え等は一切認めません。

※ 証明書は原本を提出してください。

（原本のコピー、電子ファイル、電子ファイルからの印刷物等は原本とはみなしません。）

※ 本研究科所定の様式については、本研究科「入試情報」ウェブページからダウンロードし、白色のA4判の用紙に印刷して使用してください。

※ 願書等の書類は文字入力または自筆で作成してください。自筆の際には、黒ペンではっきりと判読できるように記入してください（鉛筆書き及び摩擦で消えるペン等は使用しないでください）。

No.	提出書類等	摘要
1	編入学願書及び履歴書	本研究科所定の様式
2	受験票及び写真票	本研究科所定の様式 ※上半身脱帽正面向きで出願前3ヶ月以内に撮影した修正・加工していない写真（縦5cm×横4cm）を貼付
3	修了（見込）証明書	出身大学院の研究科長が発行するもの
4	成績証明書	出身大学院の研究科長が発行するもの

5	日本語能力証明書	平成29年(2017年)1月1日以降に受験した日本語能力試験レベルN1もしくはN2の「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」、又は日本学生支援機構の日本留学試験「日本語(読解、聴解・聴読解)」の得点230点以上の成績確認書
6	修士論文又はこれに準ずると認めうる内容の研究論文	・修士論文又は研究論文には日本語による要約を添付すること ・製本されている博士論文については、試験終了後返却する
7	研究計画書 (表紙に志望専攻分野(講座)名・氏名を記入すること)	A4判の用紙に日本語で4,000~6,000字程度
8	推薦書	出身大学院の研究科長又は指導教員が日本語又は英語で作成したもの
9	本研究科教員による 受入内諾書	合格した場合に受け入れることを承諾する旨を記載したもの
10	経済的基盤に関する書類	納税証明書、預金残高証明書等
11	検定料 (30,000円)	出願書類を受領後、オンラインでのクレジットカードによる納付方法を連絡するので、出願書類受付期間内に納付すること
12	所属長の受験許可書	在職者のみ(様式任意)

(2) 出願方法

出願者は、上記(1)の出願書類を整え、受付期間内に到着するよう国際文化研究科教務係に郵送してください。

① 受付期間は、次のとおりです。

令和4年(2022年)6月24日(金)から

令和4年(2022年)7月20日(水)まで

なお、受付期間最終日必着です。

② 郵送先

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内4-1

東北大学大学院国際文化研究科教務係

※受験及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前の早い時期に9. その他(3)にある学生募集事務に関する照会先に申し出てください。必要に応じた配慮を行います。

(3) 出願後の留意事項

出願書類受領後、書類に不備等があった場合には、出願書類に記載されたメールアドレス宛に連絡しますので、出願後はメールの着信に注意してください。

また、受験票および試験の詳細に関する連絡についても、メールで通知します。

試験実施一ヶ月前までに受験票の送付がない場合は、9. その他(3)にある学生募集事務に関する照会先に申し出てください。

6. 選考方法

選考は、提出された出願書類及びオンラインによる面接の審査結果を総合して行います。なお、面接の方法・日時については受験票送付時に通知します。

7. 合格発表及び編入学手続

(1) 合格者の受験番号は、国際文化研究科ウェブサイトにて次の日時に発表します。

また、合格者本人あてに「通知書」を郵便又はオンラインで送付します。

令和4年（2022年）9月21日（水）午後4時

国際文化研究科ウェブサイト <https://www.intcul.tohoku.ac.jp/>

なお、電話・電子メール等による入学試験結果の問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

(2) 合格者には、令和5年（2023年）2月下旬に編入学手続に関する書類を郵便又はオンラインで送付します。

編入学手続は、令和5年（2023年）3月9日（木）～10日（金）の予定です。

(3) 編入学時の必要経費は次のとおりです。

①入学金 282,000円（予定額）〔納付時期 編入学手続時〕

②授業料前期分 267,900円（年額535,800円）（予定額）

〔納付時期 令和5年（2023年）5月以降〕

注1）上記の納付額は予定額であり、授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新しい納付金額が適用されます。

注2）入学金及び授業料の免除、徴収猶予等に関しては、合格発表後に送付する編入学手続に関する書類でお知らせします。

注3）この他に、諸経費として、「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」の保険料（計3,620円）並びに学友会費（8,000円（本学出身者は6,000円））等があります。

また、外国人留学生はこの他に「外国人留学生向け学研災付帯留学生生活総合保険」の保険料（33,370円）があります。詳細は、合格発表後に送付する入学手続きに関する書類でお知らせします。（金額はいずれも令和4年4月1日現在。各保険料の金額は3年間のものです。）

8. 個人情報の取扱いについて

(1) 編入学者選抜の過程で収集した個人情報は、編入学者選抜の実施、編入学手続、編入学後の奨学・学生支援並びに修学指導に関する業務を行うために使用し、この目的以外には利用しません。

(2) 編入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。

(3) 本学大学院国際文化研究科に出願した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

9. その他

(1) 出願書類に不備がある場合には受理できないことがあります。

なお、編入学願書受理後の記入事項変更及び納付した検定料返還には応じることができません。また、出願書類は返付しません。

(2) 検定料の誤納付（検定料を納付したが、出願しない）の場合は返金しますので、出願受付期間最終日まで申し出てください。

(3) 学生募集事務に関する照会先は、次のとおりです。

なお、照会する際は、日本語で行ってください。

東北大学大学院国際文化研究科教務係

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内4-1

Fax 022-795-7583

E-mail int-kkdk@grp.tohoku.ac.jp

東北大学大学院国際文化研究科

進学者選抜（春季）

1. 募集人員

(1) 令和5年（2023年）4月進学 of 募集人員は、次の表のとおりです。

専攻名	系名	専攻分野（講座）名	募集人員	備考
国際文化研究	地域文化研究	ヨーロッパ・アメリカ研究	16名	募集人員の中には、一般及び外国人留学生海外出願特別選抜の編入学者を含みます。
		アジア・アフリカ研究		
	国際日本研究			
グローバル共生社会研究	国際政治経済論	16名		
	国際環境資源政策論			
言語総合研究	多文化共生論	16名		
	言語科学研究			
		応用言語研究		
計			16名	

(2) 令和5年（2023年）10月進学の英語プログラム（言語総合科学コース）の募集方法については、同プログラムの学生募集要項をご覧ください。募集は、言語総合研究系のみとなります。

(3) 令和5年（2023年）4月及び令和5年（2023年）10月進学の英語プログラム（グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム）の募集方法については、同プログラムの学生募集要項をご覧ください。

2. 出願資格

東北大学大学院国際文化研究科博士課程前期2年の課程に在学する学生で、令和5年（2023年）3月修了見込みの者で後期3年の課程に進学を志願する方です。

3. 出願手続

(1) 出願者は、次の書類等を整えて受付期間内に提出してください。出願書類に虚偽の申告をした者については、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

また、提出する証明書が日本語又は英語以外の言語の場合は、和訳又は英訳を添付してください。

※ 一度提出した出願書類の差替え等は一切認めません。

※ 証明書は原本を提出してください。

（原本のコピー、電子ファイル、電子ファイルからの印刷物等は原本とはみなしません。）

※ 本研究科所定の様式については、本研究科「入試情報」ウェブページからダウンロードし、白色のA4判の用紙に印刷して使用してください。

※ 願書等の書類は文字入力または自筆で作成してください。自筆の際には、黒ペンではっきりと判読できるように記入してください（鉛筆書き及び摩擦で消えるペン等は使用しないでください）。

提出書類等		摘 要
1	進学願書及び履歴書	本研究科所定の様式
2	受験票及び写真票	本研究科所定の様式 ※上半身脱帽正面向きで出願前3ヶ月以内に撮影した修正・加工していない写真(縦5cm×横4cm)を貼付
3	外国語資格・検定試験の成績証明書等の <u>原本</u>	外国語資格・検定試験の成績証明書等を提出(提出可能な試験の有効期限及び種類については、(2)外国語資格・検定試験の成績証明書についてを参照すること)
4	修士論文 (製本している場合は試験終了後返却する)	同一専攻分野(講座)への進学を希望する場合は提出不要 修士論文は、写しでも差し支えないが、外国語で書かれたものは、日本語の要旨(10,000字程度)を添付すること
5	研究計画書 (表紙に志望専攻分野(講座)名・氏名を記入すること)	・A4判の用紙に、日本語で4,000字以内 ・ヨーロッパ・アメリカ研究、アジア・アフリカ研究、国際政治経済論、国際環境資源政策論、言語科学研究、応用言語研究の専攻分野(講座)を希望する場合は、英語でも可(その際は、1,000語～1,500語程度で作成すること)

(2) 外国語資格・検定試験の成績証明書について

注1) 日本国籍を有しない方は、指定された外国語の中から第一言語(母語)を外国語として選択することはできません。

注2) 日本国籍を有する方は、外国語は「日本語」を選択できません。

専攻分野(講座)名	選択できる外国語(1か国語を選択)
ヨーロッパ・アメリカ研究	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語
アジア・アフリカ研究	英語、ドイツ語、フランス語、日本語、中国語、朝鮮語
国際日本研究	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語、中国語、朝鮮語
国際政治経済論	英語、日本語
国際環境資源政策論	英語、日本語
多文化共生論	英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、日本語
言語科学研究	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語、中国語、朝鮮語
応用言語研究	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語

◎外国語資格・検定試験の成績証明書等の種類

下記のいずれか1つを提出してください。

語 種	名 称	必要とされる成績証明書等
英 語	TOEFL iBT® テスト	TOEFL iBT® テスト 注) Test Date スコアのみを出願スコアとして利用する。 (MyBest™ スコアは利用しない)
	TOEFL ITP® テスト	TOEFL ITP® テスト
	TOEIC® テスト/TOEIC® Listening & Reading Test	TOEIC® テスト/TOEIC® Listening & Reading Test
	TOEIC® IP テスト/ TOEIC® Listening & Reading IP Test	TOEIC® IP テスト/TOEIC® Listening & Reading IP Test
	IELTS™ (academic)	IELTS™ (academic)
	実用英語技能検定	準1級/1級
	ケンブリッジ英語検定	B2 First/B2 First for Schools/C1 Advanced/C2 Proficiency
ドイツ語	Goethe-Zertifikat	B1/B2/C1/C2
	TestDaF	TDN3/TDN4/TDN5
	ÖSD	Zertifikat B1/B2/C1/C2
	ドイツ語技能検定試験	2級/準1級/1級
フランス語	DELFB・DALF	DELF B1/B2、DALF C1/C2
	実用フランス語技能検定試験	2級/準1級/1級
スペイン語	DELE	B1/B2/C1/C2
	スペイン語技能検定	4級/3級/2級/1級
日本語	日本語能力試験	N2/N1 注)「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」を提出
	日本留学試験	日本語(読解・聴解・聴読解)の成績確認書
中国語	HSK(漢語水平考試)	4級/5級/6級
	TOCFL(華語文能力測驗)	Level 3/4/5/6
	中国語検定試験	2級/準1級/1級
朝鮮語	TOPIK(韓国語能力試験)	TOPIK II 4級/5級/6級
	「ハングル」能力検定試験	準2級/2級/1級
ロシア語	ロシア連邦教育科学省認定ロシア語検定試験(TPKИテ・エル・カ・イ)	第1レベル/第2レベル/ 第3レベル/第4レベル
	ロシア語能力検定試験(ロシア語能力検定委員会)	2級/1級

* TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP および TOEIC は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。

◎外国語資格・検定試験の成績証明書等の有効期限

出願年度の5年前の1月1日以降に受験したもの

例: 出願が令和4年(2022年)7月~令和4年(2022年)12月(令和4年度(2022年度)中)なら、平成29年(2017年)1月1日以降に受験したもの

(3) 出願方法

出願者は、上記(1)の出願書類を整え、国際文化研究科教務係に郵送または持参してください。
なお、持参する際は事前に8. その他(5)にある学生募集事務に関する照会先に連絡してください。

① 受付期間は次の通りです。

令和4年(2022年)11月30日(水)から

令和4年(2022年)12月22日(木)まで

なお、受付期間最終日必着です。

② 郵送先

書留速達郵便とし、封筒の表に「願書在中」と朱書してください。

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内4-1

東北大学大学院国際文化研究科教務係

(4) 出願後の留意事項

出願書類受領後、書類に不備等があった場合には、出願書類に記載されたメールアドレス宛に連絡しますので、出願後はメールの着信に注意してください。

また、受験票および試験の詳細に関する連絡についても、メールで通知します。

試験実施一ヶ月前までに受験票の送付がない場合は、8. その他(5)にある学生募集事務に関する照会先に申し出てください。

4. 選考方法

選考は、筆記試験、面接試験の成績、出願書類(成績証明書、修士論文、研究計画書及び外国語資格・検定試験の成績証明書等)の審査結果を総合して行います。

(1) 筆記試験及び面接試験の内容は、次のとおりです。

(ア) 筆記試験は、専門科目について実施します。

なお、筆記試験は辞書(電子辞書翻訳機等を含む)の持込みを認めません。

① 同一専攻分野(講座)への進学に際しては筆記試験を課しません。

② ①によらず、主指導教員が新たに所属する専攻分野(講座)への進学を希望する者に対しては筆記試験を課しません。

③ ①②に該当しない場合は、系及び専攻分野について筆記試験を行います。

(イ) 面接試験は、志望する専攻分野と今後の研究等について20分程度で問います。

なお、研究内容に関して、外国語の能力を問うことがあります。

(2) 筆記試験及び面接試験の実施日時は、次のとおりです。

令和5年(2023年) 2月 9日(木)、2月10日(金)

※試験時間は、受験票送付時にお知らせいたします。

(3) 新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、試験は対面またはオンラインで行います。

試験場および詳細は、本研究科「入試情報」ウェブページおよび受験票送付時に通知します。

(4) 感染症に関する注意事項

対面で試験を実施する場合、試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、新型コロナウイルス等）にかかり治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験を認めません。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた者は、この限りではありません。また、保健所等から新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者として健康観察期間の指示を受けているものについても受験を認めません。

なお、本研究科では上記理由による追試験は行いません。

受験者の皆さんは、試験当日に万全の体調で試験に臨めるよう、感染予防・健康管理に十分ご留意願います。

5. 合格発表及び進学手続

(1) 合格者の受験番号は、国際文化研究科ウェブサイトにて次の日時に発表します。

また、合格者本人あてに「通知書」を郵便又はオンラインで送付します。

令和5年（2023年）2月15日（水）午後4時

国際文化研究科ウェブサイト <https://www.intcul.tohoku.ac.jp/>

なお、電話・電子メール等による入学試験結果の問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

(2) 合格者には、令和5年（2023年）2月下旬に進学手続に関する書類を郵便又はオンラインで送付します。

進学手続は、令和5年（2023年）3月9日（木）～10日（金）の予定です。

(3) 進学時の必要経費は次のとおりです。

授業料前期分 267,900円（年額535,800円）（予定額）

〔納付時期 令和5年（2023年）5月以降〕

注1）上記の納付額は予定額であり、授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新しい納付金額が適用されます。

注2）授業料の免除、徴収猶予等に関しては、合格発表後に送付する進学手続に関する書類でお知らせします。

注3）この他に、諸経費として、「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」の保険料（計3,620円）並びに学友会費（8,000円（本学出身者は6,000円））等があります。また、外国人留学生はこの他に「外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険」の保険料（33,370円）があります。詳細は、合格発表後に送付する入学手続に関する書類でお知らせします。（金額はいずれも令和4年4月1日現在。各保険料の金額は3年間のものです。）

(4) 在職のまま進学する場合は、進学手続書類として勤務先の所属長の「承諾書」（様式任意）が必要となります。

6. 長期履修学生制度

職業を有している等の事情により、博士課程後期3年の課程の標準年限である3年を超えて在学し、博士（国際文化）の学位を取得することを希望する場合は、進学手続に関する通知に基づいて、進学手続時に所定の願い出を行うことにより、長期履修学生として許可される制度があります。ただし、6年を超えて在学することはできません。

なお、基本的には、通常のカリキュラム・授業時間割を使用し、教育・研究指導が行われます。

長期履修学生に係る授業料の年額は、一般学生の授業料年額に標準修業年限の年数（3年）を乗じて得た額を、長期履修学生として許可された在学期間（6年）の年数で除した額となります。

7. 個人情報の取扱いについて

- (1) 進学者選抜の過程で収集した個人情報は、進学者選抜の実施、進学手続、進学後の奨学・学生支援並びに修学指導に関する業務を行うために使用し、この目的以外には利用しません。
- (2) 進学者選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。
- (3) 本学大学院国際文化研究科に願した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

8. その他

- (1) 出願書類に不備がある場合には受理できないことがあります。
なお、進学願書受理後の記入事項変更には応じることができません。
また、出願書類は返付しません。
- (2) 本研究科の過去の入学試験問題は、閲覧及びコピー（過去2年分）することができます。
- (3) 進学試験成績等の情報の開示は、進学試験の実施年度内に受験者本人からの開示請求（所定申請書）があったものに限り認めます。
- (4) 合格者が募集定員に満たない場合は、第2次募集を行うことがあります。第2次募集を行う場合には、改めて本研究科ウェブサイトにて第2次学生募集要項を公表する予定です。
- (5) 学生募集事務に関する照会先は、次のとおりです。

東北大学大学院国際文化研究科教務係
〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内4-1
Fax 022-795-7583
E-mail int-kkdk@grp.tohoku.ac.jp

東北大学大学院国際文化研究科

国際文化研究科の概要

国際文化研究科は、国際文化研究専攻のもとに新たな知の創出をめざす先端的な三つの教育プログラムから構成されています。すなわち、(1) 日本を含む世界各地の文化と社会の固有性や多様性を解明する「地域文化研究系」、(2) 安全保障、経済、資源、環境、民族共生に関する文理融合型の視点から地球規模の課題解決法を探究する「グローバル共生社会研究系」、(3) 近年発展が目覚ましい脳神経科学や情報科学等の関連諸科学も視野に収めた先進的な言語学の理論研究と応用研究の展開を目指す「言語総合研究系」です。

この3つの教育プログラムのもとに、合わせて次の8つの専攻分野（講座）があります。

<地域文化研究系>

講座名	教員名	教員の研究テーマ
ヨーロッパ・アメリカ研究	寺本 成彦 教授	① 映像芸術と文学 ② フランス文学・思想 ③ 複数の言語と文学言語
	小原 豊志 教授	① アメリカ政治史・法制史 ② アメリカにおける「人種」の研究 ③ アメリカの反知性主義に関する史的研究 ④ アメリカ型人民主権論の研究
	吉田 栄人 准教授	① ラテンアメリカ地域研究 ② ユカタン・マヤ語に関する歴史言語学 ③ ラテンアメリカ先住民文学
	山内 玲 准教授	① 文学研究(英語圏アメリカ/スペイン語圏アメリカ) ② ラテンアメリカの小説 ③ ガルシア=マルケスの小説
アジア・アフリカ研究	勝山 稔 教授	① 中国文学(文言小説・白話小説・近代小説) ② 東洋史学(宋元代～明代社会史研究) ③ 日本近代文学 ④ 日中比較文学 ⑤ 日本における中国文化の受容 ⑥ 日本映画・サブカルチャー
	大河原知樹 教授	① 東アラブ地域研究 ② 西アジア・北アフリカの家族と人口 ③ イスラーム圏のマイノリティ(キリスト教徒、ユダヤ教徒)
	朱 琳 准教授	① アジア政治思想史 ② 東アジア文化交流史 ③ 近代日中知識人の自己認識と他者理解 ④ 近代日本の東洋史学

講座名	教員名	教員の研究テーマ
国際 日本 研究	佐野 正人 教授	① 日韓比較文学 (近代～現代) ② 東アジアの文化研究 (韓国、中国、香港の映画等) ③ ポストコロニアル批評
	クラウタウ, オリオン 准教授	① 日本宗教史 (近代仏教とアカデミズム) ② 近代の国家主義と仏教 ③ 日本における歴史叙述思想 ④ 近代日本のポルトガル (人) 像
	妙木 忍 准教授	① ジェンダーの社会学 ② 現代日本における観光文化 ③ 性と身体に関する展示表象
	ゴダール, クリントン 准教授	① 日本宗教史 (近代仏教と科学思想) ② 近代科学史 (日本進化論思想史) ③ アジア主義 ④ 軍事思想史

<グローバル共生社会研究系>

講座名	教員名	教員の研究テーマ
国際 政治 経済 論	劉 庭秀 教授	① 廃棄物の適正処理とリサイクル ② 持続可能な資源循環と循環経済 ③ 国際資源循環 ④ 持続可能性科学と社会連携
	池田 亮 教授	① 国際政治史 ② ヨーロッパ・アジアの冷戦史 ③ 植民地政策・脱植民地化政策の比較研究 ④ 中東・北アフリカの国際関係
	勝間田 弘 准教授	① 東アジアの国際関係 ② 国際社会における規範の伝播 ③ 国際関係の理論
	大窪 和明 准教授	① 土木計画学 ② リサイクルの経済分析 ③ 最適化
国際 環境 資源 政策 論	プシュパラル, ディニル 教授	① 石炭灰の有効利用に関する研究 ② 人間の安全保障に関する研究 ③ 災害レジリエンスに関する研究
	青木 俊明 教授	① 環境配慮行動を含む向社会的行動の促進策 ② 都市生活におけるQoLとソーシャル・キャピタル ③ 持続可能な都市構造への転換にむけた心理的方策
	佐藤 正弘 准教授	① 自然資本の経済学 ② 社会的学習 ③ ネットワークと経済システム
	(協力教員) 泉 貴子 准教授	① 国際防災戦略 ② 災害対応・防災を中心とする国際協力 ③ 各ステークホルダーの防災・災害リスクマネジメントにおける役割

講座名	教員名	教員の研究テーマ
多文化共生論	藤田 恭子 教授	① マイノリティ文化論（ドイツ、ルーマニア、日本の事例研究） ② ドイツにおける移民・難民の社会統合 ③ 近代ドイツ語圏文学・文化史
	佐藤 透 教授	① 哲学・倫理学 ② 比較思想 ③ 美学・芸術論
	坂巻 康司 教授	① 19・20 世紀フランス語圏文学 ② 日仏比較文学、文化交流史 ③ 演劇理論
	佐藤 雪野 准教授	① 中欧地域研究（マイノリティ・移民・難民を中心に） ② チェコ及びスロヴァキア史（19-20 世紀） ③ ロマの文化・歴史・現状・「ジプシー文化」の分析 ④ 日本チェコ交流史

<言語総合研究系>

講座名	教員名	教員の研究テーマ
言語科学研究	江藤 裕之 教授	① 精神史・学問史の中における言語学 ② 英語の意味と文法の歴史的研究 ③ リベラルアーツ教育としての英語教育と英語アカデミックライティング教授法 ④ 東アジアの英語と英語教育
	高橋 大厚 教授	① 生成統語論 ② 比較統語論
	上原 聡 教授	① 認知言語学 ② 言語類型論 ③ ディスコース分析・語用論の観点からの個別言語及び言語対照研究 ④ 日本語学・日本語教育
	中本 武志 准教授	① ロマンズ語学・一般言語学 ② ポライトネス理論・語用論 ③ 翻訳論・比較文体論
	中山 真里子 准教授	① 心理言語学 ② 視覚的単語認識プロセスの研究（日本語、英語、日英バイリンガル） ③ 単語産出プロセスの研究（日本語、英語、日英バイリンガル）
	ジスク, マシュー ヨセフ 准教授	① 日本語学、日本語史（漢字・漢文の受容と影響） ② 言語接触論（借用の起こり方と借用形式の分類） ③ 東アジアにおける漢文訓読とヨーロッパにおける古典注釈の比較 ④ 言語学用語と文法記述（形態素グロス、音素表記）

講座名	教 員 名	教員の研究テーマ
応用言語研究	北原 良夫 教授	① 言語の形式文法からの研究 ② 言語データ処理への統計学的アプローチ ③ 高等教育に関する研究
	菅谷 奈津恵 教授	① 第二言語習得 ② 日本語教育 ③ ライティングの指導法
	ワーナー, ピーター・ジョン 准教授	① 音声と統語の言語間転移に関する研究 一日英バイリンガル児童対象の事例研究 ② 言語的発達における初期段階 一日英バイリンガル児童対象の事例研究 ③ CHILDES プログラムを用いた学生の自己評価力
	中村 渉 准教授	① 認知機能主義的な統語論・意味論の研究 ② 対照言語学、言語類型論 ③ 日本語文法
	鄭 媽婷 准教授	① 脳科学的アプローチによる言語研究 ② 第二言語習得の認知メカニズム研究